

2019年度 活動報告

業績概要

販売数量

前年度比増 

- UATH、TAAで缶材の販売数量が増加
- 国内で自動車向け部品の販売数量が増加

経常利益

前年度比
24億円(38.9%)減 

増益要因


- CUAの合併解消によって持分法損益が改善
- UATH、TAAの業績が改善

減益要因


- 棚卸評価関係による減益
- 経営環境悪化(米中貿易摩擦、国内事業環境)による販売不振

主な活動



1Q

- 海外2拠点目となる
研究開発拠点をタイに設立
- マテリアリティ特定に向けた
役員勉強会を実施( P49)






2Q

- 構造改革の実行を発表( P21-26)
- 銅管事業を売却
- 中国CITICグループと自動車向け
部品分野で合併会社を設立

3Q

- 高機能アルミニウムの開発に向けて
(株)日立製作所と協創を開始( P45)
- SAPジャパン(株)などと、開封検知付
アルミ箔を使用した服薬管理システムの
共同研究を開始( P45)

4Q

- UATHが四半期営業利益で
黒字化を達成( P53)
- 執行役員的大幅削減を発表( P35-38)
- 新グループ理念体系を発表( P1-2)
- マテリアリティ特定に向けた
従業員ワークショップを開催( P49)
- フリー・キャッシュ・フローが
統合後、初の黒字化( P50)